

平成26年7月25日

公開講座
「リカレント講座～身近な材料・腐食科学～」を開催します

我々が日常使っている金属やプラスチックなどは必ず壊れます。金や白金を除く金属であれば必ずと言っていいほど錆びる。

その理由は、自然界で安定となっている金属酸化物などを不安定な状態で使っているのが金属であるからです。発電設備や化学工場の装置群においても大半が金属材料で作られており、これらの設備・装置の劣化により大きな損失が生じています。

金属腐食や材料劣化の原理を知ることは、身近な生活においても役に立ちます。演示実験を行うとともに、防食の意義と基礎についても解説します。

【日時】平成26年8月23日（土） 10:00～16:00

【場所】広島大学 VBL 2F 講義室

【講師】磯本 良則（広島大学大学院工学研究院 准教授）

【定員】50人程度

【受講料】無料

【申込締切】平成26年8月15日（金）

【申込方法】

以下の産学・地域連携センターのウェブサイトから申込書をダウンロードしていただき、ご記入のうえ下記の「お問い合わせ先」にFAXまたはE-mailでお申込みください。

○ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/20492>

【お問い合わせ先】

広島大学 産学・地域連携センター（国際・産学連携部門）

TEL：082-424-4302

FAX：082-424-6189

E-mail：techrd@hiroshima-u.ac.jp

公開講座

「リカレント講座」

【身近な材料・腐食科学】

－誰にでも分かる材料劣化と対策－

我々が日常使っている金属やプラスチックなどは必ず壊れます。金や白金を除く金属であれば必ずと言っていいほど錆びる。その理由は、自然界で安定となっている金属酸化物などを不安定な状態で使っているのが金属であるからです。発電設備や化学工場の装置群においても大半が金属材料で作られており、これらの設備・装置の劣化により大きな損失が生じています。金属腐食や材料劣化の原理を知るとは、身近な生活においても役に立ちます。演示実験を行うとともに、防食の意義と基礎についても解説します。

対象	一般・社会人
日時	平成26年 8月23日(土) 10:00~16:00
会場	広島大学VBL 2F講義室 (〒739-8527 広島県東広島市鏡山1-4-1)
講師	磯本 良則(広島大学大学院工学研究院 准教授)
定員	50名程度
受講料	受講料: 無料
申込締切	平成26年8月15日(金)
申込方法	裏面の参加申込書に必要事項記入の上, FAXまたはE-mailでお申し込みください

JR西条駅前より広島大学行きバス乗車, **広大東口バス**下車, 下記案内図参照

会場アクセス



連絡先

広島大学 産学・地域連携センター(国際・産学連携部門)
TEL: 082-424-4302
FAX: 082-424-6189
E-mail: techrd@hiroshima-u.ac.jp